

低山ながら岩峰を連ねた山容の山へ 古賀志山

実施日 2018年6月2日(土)

天候 晴れ

リーダー 涌井 良明

参加者 福島政幸、涌井良明、白石恵美子、石附智江、遠井謙策、中村友子、伊藤久雄、石原勝正、徳山敬子 計9名

費用 JR3,880円(上野起算) 車730円

タイム 宇都宮駅(9:00~10:00)森林公園赤池ダム(9:30~40)北登山口(9:50)休憩380近(10:25~35)富士見峠(10:50~11:00)東陵展望台(11:13~18)古賀志山(11:26~12:01)昼食御嶽山(12:20~30)T路三差路(13:15)管理センター(13:40)森林公園入口BS(14:36~50)宇都宮駅(15:25)

梅雨入り前の晴れの1日、栃木県は宇都宮市郊外の人気のある山を目指した。

カラッとした初夏の空気感、地元民に愛されている山の雰囲気、山頂付近の岩場、関東平野一望、安蘇・日光連山の眺望など低山で歩行時間も短いながら山の魅力が凝縮された山だった、でしょ！

更に宇都宮と言えば… そうですね、ギョーザ！餃子！、駅到着から駅前の餃子店の物色(^.^;)、しっかり反省会？での餃子も食してニンニクポンポンで帰路に着いた。



こぶし会らしいお楽しみのお楽しみタップリ詰まった山行だった！？
礼儀正しいドライバー(関東自動車)氏のワゴン車で宇都宮森林公園の赤川ダムサイトまで入る。公園は広く市民のアオシスだ。山スタイルもチラホラ、舗装路を進み芝山橋のたもとが北登山口、山道になると涸れ沢沿いに登り、沢から離れる広場で他の登山者をまねて休憩、いつもながらのシャベットの果物の差入に感謝です。

むき出しの根っこが目立つ登りを詰めて富士見峠で尾根に出る、ここでもシャベットの果実にありつけてラッキー。



尾根を僅かで東陵見晴台分岐、ここから展望台を往復、見晴台は関東平野が一望、時期により正面にスカイツリーも見えるところだ。

戻って、広めの尾根を登るとあっけなく？古賀志山頂だ。小広い山頂で日陰を選んでランチ、今度は漬物の差入でまたまた感謝、いつもありがとうございます。

さて後半、尾根を東に御嶽山(導標名)に向かう。(御岳マクと記されてるGBが多い?)

山頂から一旦鞍部に下って南下山路分岐から登り返す、すぐにお宮のピーク、その先の痩せた岩稜を越して



(巻道あり)梯子を登って僅かで御嶽(御嶽山となっている)山座同定写真付きの展望台方面から、古峰原方面から庚申・皇

海、日光連山、高原山などなど、ほぼ180度の大展望が広がる。それぞれに訪れた日々なども思い起こされる。ウン！行ったなあ！

眺望を堪能後、鞍部まで戻り、南登山道を下る。直ぐに階段道になってかなり下るまで続いた、登りにしないでヨカッタ！

舗装林道に下りて左にしばらくで三差路、そこから再び歩き易い山道で赤川ダムへ、ダムサイトを渡って森林公園Pで山の部は完了です。

麦畑の実り苗の光る山麓のやなどの間の道を辿って森林公園入口BSでアプローチの部も終了、オツカレサマ。

車で宇都宮駅へ、ギョーザ付きの反省会もできてヨカッタヨカッタ！

今度は宇都宮アルプスにもイコカ！？

(記&写真・涌井 良明)

(写真提供・石原 勝正)

